



## 薬育の実施



### 活動内容

「薬育」とは、薬学生が地域住民に対して、医薬品の適正使用や薬物乱用防止、フレイル予防など、健康な身体づくりを目的として行う教育活動である。薬学生が実際に地域で薬育を実施することにより、薬剤師に求められる保健知識の普及・指導や啓発活動の実践力を養うとともに、地域貢献を図ることを目的としている。

### 活動実績・成果

#### 【2025年度実績】

小・中学校、延べ1381人を対象に薬育を実施した。薬学生にとって薬育は、「伝える力」「保健指導の実践力」「多世代とのコミュニケーション力」を養う貴重な経験である。薬学生による分かりやすい解説とロールプレイを取り入れた体験型学習により、医薬品の適正使用と薬物乱用防止について理解を深めた。特にオーバードーズの危険性や不適切使用が薬物乱用に該当する認識が広がったことは大きな成果である。中学生からは「正しく使いたい」「自分で判断できそう」といった声も寄せられ、主体的な学びの促進につながった。

### 事業連携先

東京都中野区、港区、足立区内の小・中学校

関連リンク: